

## I-1 県民総参加の森林づくり推進事業

### 1 実施主体(地区)

大分県、森林づくり委員会、森林づくり流域協議会

### 2 実施事業の概要

#### 目的

森林環境税関係事業による新たな森林づくりを着実に進めるために、県民主導の推進体制を整備するとともに、県民へ森林環境に関する情報提供を行う。

#### (1) 新たな森林づくり普及啓発事業

森林の重要性について、県民の意識醸成を図るための効果的な広報活動を行った。

##### ①新聞広報等(マスメディア)

- ・県庁HP「みんなの森林づくり」「森林環境税」により情報提供を行った。
- ・新聞広報の掲載(大分合同新聞、西日本新聞) 事業提案募集等  
(啓発 3回、企業参画 1回、提案事業募集 4回、森づくり大会 1回)
- ・TOSテレビ大分において「ほっと はーと OITA」で森林環境税の取り組みを紹介した。

##### ②その他の広報活動

- ・マスコットキャラクター「もりりん」を活用した広報



#### (2) 第10回豊かな国の森づくり大会の開催

県民総参加の森林づくりを推進するために、豊かな国の森づくり大会を開催した。

開催日時：10月30日(土) 10:30~13:00

開催場所：くにみ海浜公園(国東市国見町)

大会テーマ：「山と海 つなぐ手と手で 森づくり」

主催等：大分県、国東市、(財)大分県森林整備センター等

大会規模：参加者数約1,000人(森林ボランティア、公募参加者ほか)

森林づくり活動：面積 0.67ha

植栽樹種 オオシマザクラ、マテバシイ、タブノキ、エノキ、クロガネモチ  
クロマツ

植栽本数 1,000本

式典の様子



植樹会場の光景



### (3) 新たな森林づくり推進体制整備事業

税を活用した事業の適正な運営のため、森林づくり委員会、流域協議会を開催した。

#### ①「森林づくり委員会」の開催

森林環境税導入後5年目を迎え、これまでの税収の状況、使途事業の実施状況とその成果、そして税や施策についての県民の意識について検証を行った。

検証の成果は「大分県森林環境税報告書（～これまでの検証と今後のあり方～）」として、8月31日に知事へ提出した。

区分	月日	協議事項
第1回	4月23日	森林環境税創設の経緯、税収状況、使途事業の状況
第2回	6月18日	検証（税制、事業の方向性、実績）
現地視察	7月2日	森林の実態（大分市、佐伯市）
第3回	7月16日	今後の課題（引き続き取り組む課題、新たな課題）、方向性
第4回	8月17日	森林環境税報告書の検討、作成
第5回	11月12日	使途の方向性
第6回	3月18日	森林環境税の5年間延長、22年度事業の取組、23年度事業の取組

知事へ報告書を提出



#### ②「森林づくり流域協議会」の開催

県内4流域で行うNPO等が行う森林づくり事業（公募）の審査や事業成果の検証等を行った。

## 3 成果

### (1) 新たな森林づくり普及啓発事業

- ・新聞広告やHPを活用し、森林づくりに関する多くの情報を提供することができた。
- ・キャラクターによるPRの実施により、広く多くの県民の森林づくりへの関心を高めることができた。

### (2) 豊かな国の森づくり大会の開催

- ・多くの県民が参加することにより、森の役割や森林づくりの重要性が理解された。

### (3) 新たな森林づくり推進体制整備事業

- ・森林環境税関係事業の成果の検証や今後の在り方を検討し、県民主導による森林環境税の在り方を提言できた。

## I-2 森林づくりボランティア推進事業

### 1 実施主体(地区)

大分県、市町村、森林ボランティア団体

### 2 実施事業の概要

#### 目的

県民一人ひとりが身近な森林づくりに参加し、県民みんなで森林を守る意識を醸成するとともに、森林ボランティア活動の活性化を図る。

#### (1) 森林づくりボランティア支援センター事業

ボランティア活動の情報拠点施設として「大分県森林づくりボランティア支援センター」を設置し、県民に対する情報の提供等と安全講習会を行った。

委託先：特定非営利活動法人 グリーンインストラクターおおいた

委託内容：①HP (<http://www.o-midori.jp/>) による最新ボランティア情報の収集・発信

②「支援センター通信」の発行(毎月1,000部発行)

③森林ボランティアの登録

年度	H18	H19	H20	H21	H22
実績	582	1,033	1,226	1,318	1,912

※H22年度 H23.3月現在

#### ④安全講習会の実施

受講者数：9月5日実施14名、9月23日実施8名

#### (2) 森林づくりボランティア活動支援事業

植栽・下刈りを行った森林ボランティア登録者に対して、森林づくり活動実績に基づく支援物品を交付した。

#### (3) 森林づくりボランティア技術向上事業

ボランティアの知識や技術向上のため習熟度別に研修を行った。

##### ①森林ボランティアリーダー養成研修(初級コース)

対象及び日数：森林ボランティアに興味を持つ方向けの2日間の入門講座

受講者数：7月4日/11日実施13名、9月26日/10月3日実施14名

11月21日/28日実施3名 計30名

#### 研修内容

区分	講座内容
1日目	森林概要・森林の基礎知識：大分県の森林・林業の現状等紹介 森林ボランティアについて：具体的に始める方法を紹介 危険な野生生物：危険な虫やへび、植物についての見分け方や対処方 森林自然観察：森の中を歩きながら、樹木を見ての自然観察会
2日目	救急措置：事故を未然に防ぐ方法や、また事故への対処法(日本赤十字社) 森林づくり実習：実際に山に入り、植樹や下刈りなどを体験

##### ②森林ボランティアリーダー養成研修(上級コース)

対象及び日数：積極的に森林ボランティア作業に参加していく意志のある者

研修内容：刈払い機に関する知識、点検、実技

受講者数：11月14日実施 受講者27名

#### 初級コース研修状況



#### 上級コース研修状況



- (4) 企業参画の森づくり推進事業  
 企業の社会貢献活動としての森づくりを支援した。  
 ・平成22年度新規実施箇所

企業名	活動場所
大分ケーブルテレコム株式会社	国東市
九州電力(株)大分支店	由布市

- (5) 地域協働の森林づくりモデル事業  
 NPOや企業の協働したボランティア活動による地域の放棄森林の解消と地域の森林を地域で  
 守る意識の醸成のための森林づくり活動に支援した。

実施主体：塚野地域協働の森林づくりボランティア  
 実施場所：大分市塚野胡麻鶴地区  
 実施内容：植栽、作業車道整備、散策路整備等

- (6) 森林づくり提案事業  
 ボランティアを活用して森林づくり等を行った14のNPO等の団体に助成した。  
 (別紙参照)  
 「耶馬の森林」育成協議会



ふるさとキャラバン隊



### 3 成果

- ・森林ボランティア参加者数が増加した。(H20:9, 734人→H22:12, 608人)
- ・NPO等と協働したボランティア活動が促進できた。

	流域名	事業主体	活動場所	事業内容	交付額
1	大分北部	「耶馬の森林」育成協議会	中津市	耶馬溪ダムの水を利用する福岡県内を含む下流域市町村住民(参加人数約380人)によるダム周辺の植樹活動。	500
2	大分中部	明治楽友会	大分市	「うーたの里山林」再生し活用するための次の事業を行う。①森林づくり…間伐・下刈・枝打ち、竹林整備②遊歩道整備③子どもたちの森林環境体験学習…自然観察会等の実施	701
3		河原内つじ会	大分市	①地区内にある名木、大木周辺の整備、②放置竹林の整備、③林道の整備を行う。	307
4		NPO山守り隊	由布市	森林浴の場として整備提供するため、次のことを行う。①間伐、下草刈り②広葉樹100本の植栽③遊歩道の設置	73
5		つきみ環境美化グループ	津久見市	①青江ダム、彦岳の森の公園の下草刈り②宮山公園に山サクラ植栽③しない小中学校で森の学級を開催し、森の役割を教えるとともにシイタケ駒打ち体験授業を行う。	400
6		特定非営利活動法人碧い海の会	大分市	企業との協働によりダイナミックな森林整備を行う。整備後は市民の憩いの場として使用する。間伐材や竹を利用した安価な炭つくりとその利用に取り組む。	500
7		特定非営利活動法人グリーンインストラクターおおいた	由布市	①里山林を再生するため森林や竹林の整備を行う。②生物多様性保全の場所としての里山を理解してもらう自然観察会を行う。等行うことで森林の役割を理解してもらう。	200
8		大東木材協同組合	各市町村	県産杉材のおもちゃ制作	304
9		大分西部	(財)中津江村地球財団	日田市	福岡県等からのボランティアや地元の森林所有者による森林整備(植栽・下刈)や交流会を実施する。
10	日田市		日田市	市有林で市民ボランティア等による植樹祭を開催し祇園山鉦等の文化財修復のための樹種を植栽する。	400
11	自然の森林づくりプロジェクト		日田市	林業関係者が集まり植栽した広葉樹や自生した広葉樹等に少し手を加えることで成林を促す実験を実施する。	194
12	ふるさとキャラバン隊		玖珠町	有明海に豊かな水を注ぐ筑後川の上流域「千年の森」において下流域の漁業関係者と植樹活動を行うことで水源林の育成を図る。	247
13	うるが水台百年の森づくり協議会		九重町	地元住民の憩いの場及び通学路沿線の整備として支障木除去・下刈・サクラやモミジ等の植栽等を実施し地域の環境整備をめざす。	400
14	大分南部	佐伯広域森林組合	佐伯市	公募による参加者や自主参加者で、植樹や育樹などの森林整備・保全活動を実施。	500

# I - 3 森と海をつなぐ環境保全推進事業

(上下流域住民による海岸漂着流木処理活動)

1 実施主体 地区自治会、NPO等の団体

## 2 実施事業の概要

### (1) 目的

近年、上中流域の荒廃森林などから流出した流木等が大量に海岸に集積して、下流域住民の生活、経済活動の障害となっているが、撤去のための重機作業による回収、流木の切断、処理施設への搬送等に多大な人手と経費が必要であり、下流域住民や市町村だけの対応は困難になってきている。

このため、地区自治会、NPO等の団体がボランティア活動により海岸の漂着流木等の処理を行う場合に必要な経費の一部を補助するもの。

### (2) 事業内容

団体名	実施日	場所	参加人数	処理量
NPO法人水辺に遊ぶ会	9月19日、12月5日	中津市三百間海岸 大新田海岸	388	約 39m <sup>3</sup>
杵築市まちピカ運動推進委員会	11月6日	杵築市守江湾	220	約 5m <sup>3</sup>
NPO法人923みんなクラブ	7月3日	国東市国見町内海岸線	500	約 10m <sup>3</sup>
NPO法人きらり・つくみ	8月28日、8月29日	無垢島海岸	107	約 3m <sup>3</sup>
長洲アーバンデザイン会議	10月22日、10月23日	宇佐市長洲海岸	400	約 10m <sup>3</sup>
NPO法人虹の翼	2月26日、2月27日	佐伯市波当津海岸一円	35	約 30m <sup>3</sup>
NPO法人福祉コミュニティKOUZAKI	1月23日、2月20日 3月20日	大分市神崎海岸	100	約 15m <sup>3</sup>
NPO法人おおいた環境保全フォーラム	1月15日、1月22日	大分市磯崎海岸 馬場海岸	116	約 6m <sup>3</sup>
計			1,866	約 118m <sup>3</sup>

## 3 成果

上記8団体が事業を実施し、約1,900名の県民参加により、海岸に漂着した流木等約118m<sup>3</sup>の処理を行うことができた。

## 4 実施状況写真



NPO法人水辺に遊ぶ会による実施状況



NPO法人虹の翼による実施状況



NPO法人おおいた環境保全フォーラムによる実施状況



NPO法人福祉コミュニティKOUZAKIによる実施状況

## I-4 山・川・海連携の森林づくり事業

### 1 実施主体

県下1森林組合

### 2 実施事業の概要

#### (1) 紅葉魚影の森林づくり事業

森林は、水源かん養機能や土砂流出機能等を有するとともに河川を通じて豊富な栄養塩類等を供給し、豊かな漁場の保全に寄与している。しかし、間伐手遅れ林分が増加し、濁水がダムや漁場へ流れ込むなどその機能の低下が懸念されている。

溪流沿いのスギ、ヒノキの一斉林や荒廃林において、強度間伐を実施し、下層に強度樹種の植生誘導並びに広葉樹を植栽し、針広混交林に誘導することにより表土や濁流の流出防止並びに溪流等における魚付き林を造成する。



事業実施状況

今年度は筑後川上流部の過密な溪畔林で1.2haの間伐と植栽を実施した。

### 3 成果

#### (1) 紅葉魚影の森林づくり事業

40%の間伐と広葉樹の植栽を行い、汚濁水が緩和されるなど、水質の改善が図られた。

単位：ha

年 度	19	20	21	22	計	
内 訳	間伐	7.5	2.0	1.3	1.2	12.0
	植栽	1.2	0.4	0.5	1.2	3.3